

ご担当者の中で、ご閲覧ください。

皆様が気になる「お役立ち情報」をお届けします！

回 覧						
--------	--	--	--	--	--	--

マルトヨ newsletter

12 2015
月号

VOL.

056

編集担当者からひとこと

こんにちは、(株)マルトヨの大池です。

買ってしまいました、アップルウォッチ(笑)。思っていたよりは便利に使えています。携帯をバッグなどに入れておくと電話やメールに気づかないことも多いかと思いますが、そういった時でも時計の振動でお知らせしてくれるのは非常にありがたいですね。

価格が高いのが最大の難点ですが、岡崎のウイングタウンなどでも取り扱いを開始したようなので、編集担当：大池興味のある方は見に行ってみるといいかも。もちろん僕もわかる範囲でお話ししますよ。(笑)



NEWS

01 テクニカルサポート詐欺対策

国内ではまだあまり事例を聞かないのですが、主に英語圏を中心に猛威を振るっている詐欺に、テクニカルサポート詐欺と呼ばれるものがあります。ソーシャル・エンジニアリングと呼ばれる犯罪の一種です。

これは、主にマイクロソフトさんなどのサポート担当者を名乗った悪意ある攻撃者がユーザー(一般市民)に直接電話をかけ、「PCの問題解決の支援」等と称してパソコンにリモートアクセスソフトをインストールさせ、コンピュータを乗っ取ってしまうというものです。(あくまで一例で他にもさまざまなパターンがあります)

一旦悪意ある攻撃者にPCのアクセス権を渡してしまえば、知らぬ間にPCのセキュリティを無効にされ、それを足掛かりにウィルスやIDパスワードの取得ツールなどを仕込まれ、結果的に甚大な被害をこうむることになります。

この際使用されるリモートアクセスソフトは、LogMeInや弊社でも遠隔サポートに使用しているTeamViewerなどですが、それ自体にはウィルス性が全くないため、そのインストールそのものを阻止することはウィルス対策ソフトやUTM(統合脅威管理)機器をもってしても不可能と言わざるを得ません。

それではいったいどう対策すればよいのでしょうか。

まずは、このような事例があることを周知し、怪しい電話は取り合わないことです。これは振り込め詐欺などの対策と同じ考え方ですね。

次に、UTMを導入すること。先ほどリモートアクセスソフトのインストールに対しては無効であると記したUTMですが、万が一PCを乗っ取られたとしても、UTMがあればその後の被害を食い止められる可能性が非常に高くなります。

それは、悪意ある攻撃者による不正な通信を、内外問わずインターネットの出入り口で遮断することができるからです。また、PCのセキュリティはそのPC自体を乗っ取られれば簡単に解除されてしまいますが、UTMのセキュリティを解除することは、物理的に取り外しでもしない限りほぼ不可能です。

マイナンバー詐欺などとともに、これから加速度的に増えてくることが予想されるテクニカルサポート詐欺。先手を打って対策しておくことが、被害を受けない一番の方法と言えるでしょう。

お客様の満足と喜びを
私たちのよここびとします！



発行:株式会社 マルトヨ

〒444-0008

愛知県岡崎市洞町字宮ノ腰2-1

TEL:0564-24-9138 FAX:0564-25-1391

URL: <http://www.marutoyo.info>

マルトヨ

検索



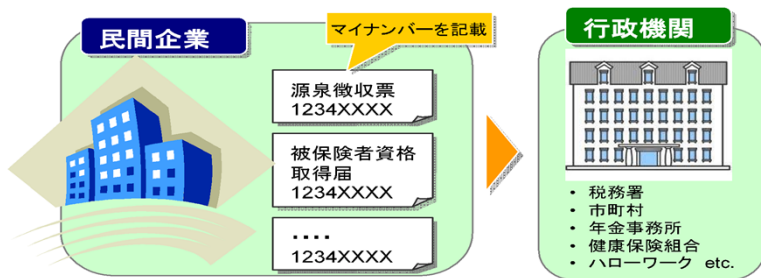


マイナンバー制度の導入に備えて

2016年1月より

行政手続でマイナンバーが
必要になります。

法律で定められた行政手続以外は使用出来ません。



マイナンバー制度は全ての事業者が対象になります。
違反すると以下の罰則が課せられます。

罰則内容	最小:1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 最大:4年以下の懲役又は200万円以下の罰金
罰則対象	第三者への複製した個人情報ファイルの提供 業務で知り得たマイナンバーを利益目的での提供 不正アクセス行為による個人番号の取得

**2015年12月までに
対策・準備が必要です**



あなたの会社を脅威から守れるのは
このUTMかもしれない！！
詳しい資料請求はマルトヨまでお問い合わせください

簡単・コンパクト
ウイルスも情報漏えいもブロック!

企業のセキュリティを1台で守る
ネットワークを見張る赤い箱
WatchGuard XTM

岡崎周辺の地域情報サイト オカザキプレス

http://www.o-press.net/detail/index_38.html



スマートフォンからは
左のQRコードからどうぞ

マルトヨは岡崎周辺の情報サイト
オカザキプレスに登録しました！

平日は毎日更新しております。

是非御覧下さい！